

かけはし



尾張旭市立三郷小学校 第11号 令和3年3月12日(金)

そんな時代もあったねと・・・♪

校長 井田 寿

日差しもだんだんと温かみを帯び始めています。正門付近の桜の木をよく見ると芽が出始め、花を咲かせる準備をしていて、春の訪れを感じる今日この頃です。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、一人一人が感染防止に努めながら新たな生活様式の実現に向けた一年でした。先日、子どもたちに向けたメッセージが新聞に掲載されていたので紹介します。



「みらいへ進む君たちへ」

きっと忘れることはないだろう。学校に突然行けなくなったあの日を。友だちと会えずに外に出られなかった、長い時間を。当たり前は当たり前じゃなくなることがあると、たぶん初めて知った一年を。だけど、もうひとつ忘れないでほしいことがある。それは、「あの時は大変だったよな」と笑い話をしあう日も、いつか必ず来るということ。世界は、みんなが望むもっといい世界に、人の力で変えることができる。その力を、僕は想像力と呼んでいる。今日から、素敵なみらいへ走りだそう。僕たちみんなでいっしょに。
(集英社の1ページ広告より)

何度も読み返すうちに、これは子どもたちだけでなく、私たち大人への応援メッセージのような気がしてきました。こんな時だからこそ、子どもたちと関わりながら導く大人が今の状況をしっかりと把握し、前向きに笑顔で進んでいく姿を子どもたちに見せていく必要性を強く感じました。いやなことがあったとしても、うれしいことを一つ思い出だけで、人は前に進めると思えます。

さて、3月19日(金)には卒業式、3月24日(水)には修了式を行います。ご家庭でも卒業や進級を前にして一年間を振り返り、お子様の成長と一緒に喜んでいただけたらと思います。子どもたちの成長には一人一人の頑張りと努力、それを支えてくださった多くの人たちの励ましがあったことと思います。子どもたちの成長の中には目に見えないものもあります。「見えぬけれどもある」ものに心をめぐらせ、温かく見守っていきたいと思います。

最後になりましたが、一年間保護者及び地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに深く感謝するとともに、これからも地域の宝である子どもたちを支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。

～ そんな時代もあったねと いつか話せる日が来るわ あんな時代もあったねと
きっと笑って話せるわ だから今日はいくよくよしないで 今日の風に吹かれましょ
うまわるまわるよ 時代はまわる・・・♪ (中島みゆき「時代」)



すべての人が幸せでありますように！